

なごみ

平成三十年二月 題字 周防 和衛

◇第十一回 法人研究発表大会

二月四日、第十一回法人研究発表大会が行われました。はじめは会議室を一部屋だけ借りて行っていた法人研究発表ですが、年々発表数が増え、今年度も昨年と同じ会場（OMM二階展示ホール及び会議室）で開催し、保育部門、高齢部門、合計で三十三組が発表を行いました。宝塚ちどりは、特養、グループホーム、ヘルパーステーション、医務室らが五つのテーマで研究発表をさせて頂きました。日々の介護の中での気づき、取り組みを振り返り、まとめて発表する事で自分自身だけでなく、ともに働く職員の専門性を向上する良い機会になっています。来月号の「なごみ」では、それらの発表の中から、いくつかご紹介させていただきます。

◇ユニット紹介

鶴の荘・亀井荘ユニット

鶴の荘・亀井荘ユニットリーダー、安藤です。

鶴の荘・亀井荘ユニットではユニットケア基本に立ち返り、「より家庭的な雰囲気の中で、暮らしていただく」を目標とし、日々のケアについて検討をしています。例として、



お食事の際に衣類が汚れないように使用していたエプロンをビニール製から布のエプロンに変更しました。ビニール製のエプロンではやはり、病院・施設としてのイメージが強いのではないかと、職員間で話し合った結果です。また、



食事のテーブル間についたてを設置し、他のご利用者の方が気にならずにゆっくりと食事を召し上がって頂けるようにしています。その他、クリスマスのは時期にはサンタやトナカイ、お正月には門松や鏡餅等、ユニットの入り口にイルミネーションや季節に合った飾りを設置し、施設の中にいてもご利用者の方々に季節を感じて頂きたいと考えています。今後の予定は、三月下旬から四月上旬にかけてお花見レクリエーションを検討しています。まだまだ、検討すべきことは多くありますが、今後ご利用者と日々のコミュニケーションを大切に、鶴の荘・亀井荘ユニットで過ごせて良かったと思って頂けるようなユニットを目指して行きたいと考えております。これからも宜しくお願い致します。

(安藤)

◇新年祝賀会

一月十日に宝塚ちどりの新年祝賀会を行いました。最初にさくら会の皆様が、お琴の演奏を披露して下さいました。初めは固い表情だったご利用者も、徐々に琴の柔らかい音色に乗りながら、手や足でリズムを取って楽しまれている様子でした。サッカーが得意な職員によるリフティングでは、普段は使用しないビーチボールでのリフティングを披露しました。ご利用者が投げたボールを見事にリフティングへと繋げた場面では、ご利用者の皆様からも拍手をいただき、会場を盛り上げていました。最後に新年会の新しい取り組みとして、職員二名で結成したコンビによ



る漫才を行いました。コンビ結成からわずかな期間でしたが、見事ご利用者を笑いの渦へ巻きこみました。今年初めての行事を皆様に楽しんで頂けました。今年も皆様に元気で楽しく過ごして頂く為に、職員一同努力していきたいと思えます。

◇ユニットレクリエーション紹介

初詣

ふじが丘・すみれが丘ユニットでは伊和志津神社に毎年恒例の初詣に行きました。賽銭を入れ、鐘を鳴らすと、一人ひとり真剣にお参りされていきました。参拝後にはおみくじを引かれ今年一年の祈願を行いました。今年一年、宝塚ちどりのご利用者の皆さまに、健康で過ごして頂けるよう願ってきました。



寒い中の参拝でしたが、皆様とても喜ばれていました。

(岡野)

おせち料理

グループホームでは一月一日の昼食に、おせち料理とお雑煮をお出ししました。今年は、鰯の照り焼き・数の子・紅白なま



す・煮しめ・伊達巻き・蒲鉾・栗きんとんを用意しました。調理職員が前日から下準備を行い、当日も朝から奮闘しました。職員が重箱に料理を詰めていると、「お正月らしいねえ」「早よ食べたいわあ」「綺麗ねえ」と仰られながら、



ご利用者が代わることがわりました。来られていました。雑煮は、皆さんが召し上がりやすいようにトック(韓国餅)を使い白味噌仕立てにしました。お出しすると皆さん、あっという間に召し上げられ「やっぱり、お正月は良いね」

「また来年食べたいなあ」と話が弾まれていました。
(新井)

鬼饅頭づくり

桜台雲雀ヶ丘ユニ

ットでは「お芋が好

き」「饅頭食べたい

わく」とのご意見を

参考に、二月二日に

鬼饅頭づくりを行

いました。サツマイ

モを蒸している時には「いい匂い！」

「早く食べたい」との声が聞かれま

した。できあがったばかりのホカホ

カの鬼饅頭を召し

上がると「うわあ、

こんなん初めて！」

「手作りで作って

くれたことに価値

があるわあ、それ

だけで美味しいこ

と間違いない！」

「夜ご飯もこのお

饅頭食べたい」等と嬉しいご意見を

いただきました。

余ったサツマイモは、夕食の時に芋



ご飯にしてお出ししました。芋尽くしメニューの一日に、皆様とても満足そうな様子でした。
(目加田)

委員会報告

◆給食委員会

今月も節分にバレンタインデーと

お食事のイベントがありました。節分には

いかがだったでしょうか。節分には

恵方巻を召し上がっていただき、お

やつの中には、各フロアに鬼が金

棒を持ってやってきました。皆様、

「鬼は外！」と大きな声を出し鬼

退治をしてくださいました。バレン

タインデーには彩メニューをお出し

し、ハンバーグの

クリームソースが

け、ブロッコリー

サラダ、コーンス

ープ、イチゴゼリ

ーと色鮮やかな食

卓となりました。

ハンバーグに添え

た人参はバレンタインに因んでハ

ト型に飾り切りをしました。ご利用



者からは「かわいいな、」「もったいないから最後に食べるわ」と、嬉しいお言葉を頂きました。

2月の思い出メニューはあんか

けうどんでした。エピソードをくだ

さったその方は、普段はおかずと晩

酌だけで、主食をあまり召し上がら

れなかったそうですが、奥様が作っ

てくれたそのあんかけうどんだけは

よく食べた、という思い出の一品だ

そうです。来月もひ

な祭りやホワイト

デーなどの行事食

を予定しております。

また、冬限定の

お鍋も今期は来月

で最後となります。

体の芯から温まり、

おいしく・楽しく寒

さを吹き飛ばせるお食事を考案して

まいります。(リスマ)

◆研修委員会

一月は急変時対応研修とAED

(自動体外式除細動器)研修を行い

ました。急変時対応研修は夜間の急



変者を想定し、グループワークや事例検討を通して対応の流れや留意点を確認しました。AED研修ではAEDトリーナーを使用して、実際と同じ手順の心肺蘇生法を体験しました。二つの研修を通して、普段から緊張感・心構えを忘れずに日々業務に当たる事の大切さを実感できました。また、参加職員の意見交換や研修委員への質問を聴くなかで、緊急時には誰でも不安な気持ちがあるので、一人で行動せず互いに声をかけあいながら、一人一人の役割を明確にして対応に当たる事が大切であると感じました。今後も研修委員、職員共々学習を重ね、ご利用者の皆さまに安心して生活をして頂ける様に努めて参ります。(柴田)



◇事故防止委員会

今回の会議では次年度の事故防止委員会主催の研修について話し合い

を行いました。

研修テーマは更衣介助に決定しました。研修の内容は今後検討していく予定です。

また、毎月実施しているラウンドの方法についても検討を行いました。事故・ヒヤリハット報告書に基づき、書面だけでの検討ではなく実際の介護現場で、介助方法や改善策について現場職員と意見を交わし、再発防止に繋げていければと考えています。

◇地域交流委員会

一月二十一日に認知症予防講習会を開催致しました。

認知症の種類、歌のゲームを交えながら参加された皆様と認知症について楽しく学ぶ事が出来ました。認知症



を予防する食事メニューの紹介では、試食の時間も設け鯖カレー・ひじきのツナサラダ・ほうれん草のピーナ

ッツ和え・きな粉ヨーグルトを召し上がった頂きました。講習会では皆様、とても熱心に取り組んでおられ、職員にとっても実りの多い講習会になったと思います。

また、三月二十四日の土曜日、午後一時半から、介護技術講習会の開催を予定しています。

皆様の多数のご参加お待ちしております。(西野)



■編集後記

二月に入りいよいよ平昌オリンピックが開催されました。今季オリンピックもメダルラッシュが期待されていますが、いくつメダルが取れるか今から楽しみみです。ニュース等でインフルエンザが大流行していると聞いています。私も手洗い、うがいをしてしっかりと行い、体調を崩さないようにして春の訪れを楽しみにしていきます(大場)

